

下水道用レジンコンクリート管布設歩掛

令和 8 年 4 月

日本レジン製品協会

1. 適用範囲

本歩掛は、下水道工事管布設工の呼び径 200 mm以上 800 mm以下のレジンコンクリート管 B形の布設作業と推進工法用レジンコンクリート管 RM形の呼び径 950 mm以上 1710 mm以下、RT形の呼び径 900 mm以上 1650 mm以下を開削工法として布設する作業に適用し、人力及び機械施工を標準とする。

2. 使用機械

使用する機械は、クレーン機能付きバックホウ、ラフテレーンクレーンを標準とする。但し、作業幅、急斜面等現場状況により本機械が適用できない場合は、別途考慮する。

3. 施工歩掛

レジンコンクリート管布設歩掛を表-1、表-2、表-3に示す。

表-1 レジンコンクリート管 B形布設歩掛

(10m 当たり)

種 目	単位	呼び径 (mm)										
		人力施工	機 械 施 工									
		200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	
土木一般世話役	人	0.26	0.27	0.29	0.30	0.32	0.33	0.34	0.36	0.38	0.40	
特殊作業員	人	0.52	0.27	0.29	0.30	0.32	0.66	0.68	0.72	0.76	0.80	
普通作業員	人	0.52	0.54	0.58	0.60	0.64	0.66	0.68	0.72	1.14	1.20	
バックホウ運転	規格	クローラ型クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値)					クローラ型クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値)					
	日	—	0.27	0.29	0.30	0.32	0.33	0.34	0.36	0.38	0.40	
諸 雑 費	%	1										

表-2 レジンコンクリート管 RM形布設歩掛

推進工法用レジンコンクリート管 RM形を開削工法として適用した場合 (10m 当たり)

種 目	単位	呼び径 (mm)						
		機 械 施 工						
		950	1060	1160	1270	1420	1580	1710
土木一般世話役	人	0.41	0.42	0.43	0.45	0.47	0.51	0.55
特殊作業員	人	0.82	0.84	0.86	0.90	0.94	1.02	1.10
普通作業員	人	1.23	1.26	1.29	1.35	1.41	1.53	1.65
ラフテレーンクレーン 賃料	規格	油圧伸縮ジブ型 25t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値)						
	日	0.41	0.42	0.43	0.45	0.47	0.51	0.55
諸 雑 費	%	1						

表-3 レジンコンクリート管 RT 形布設歩掛

推進工法用レジンコンクリート管 RT 形を開削工法として適用した場合 (10m 当たり)

種 目	単 位	呼び径 (mm)						
		機 械 施 工						
		900	1000	1100	1200	1350	1500	1650
土 木 一 般 世 話 役	人	0.43	0.45	0.47	0.48	0.52	0.56	0.58
特 殊 作 業 員	人	0.86	0.90	0.94	0.96	1.04	1.12	1.16
普 通 作 業 員	人	1.29	1.35	1.41	1.44	1.56	1.68	1.74
ラフテレーンクレーン 賃料	規格	油圧伸縮ジブ型 25t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値)						
	日	0.43	0.45	0.47	0.48	0.52	0.56	0.58
諸 雑 費	%	1						

備 考

1. 歩掛は、運搬距離 20m 程度の小運搬、管の接合据付け作業であり、床堀、基礎、埋戻、水替等は含まない。
2. 諸雑費は、滑材及びレバーブロック等の費用であり、労務費の合計に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。但し、管切断費用およびレジンコンクリート管損失費用は含まない。